

(7)急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

分子：分母のうち、入院3日までに心大血管疾患リハビリテーションが開始された患者数

分母：最も医療資源を投入した入院傷病名が急性心筋梗塞で、心大血管疾患リハビリテーションが実施された退院患者数

収集期間： DPC 病院：平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月

一昔前までは心臓病には「安静が一番、運動は危険」が常識でしたが、現在では心臓病には「運動療法が欠かせない」ものとなっています。このリハビリは、運動をすることによって病気でダメージを受けた心臓の機能を回復させることが目的で行われます。運動能力と体力の向上だけではなく、心臓病の再発の予防や死亡率の低下という効果があり、またリハビリを続けることで心臓病の危険因子「高血圧」「高脂血症」「肥満」などの危険度が低下します。逆に、リハビリをしない場合、心臓の機能が低下したままの状態が続いていくことになります。早期にリハビリを開始することによって、心機能の回復に大きな差が出ます。

しかし、やみくもに運動をすると心臓への負担が増えて病気が悪化する恐れがあります。そのため心臓の状態に合わせたリハビリが行われます。

指標 20：急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
250床以上DPC病院	060113656	山形済生病院	11	6	54.5%
250床以上DPC病院	343111190	広島病院	11	1	9.1%
250床以上DPC病院	160115667	富山病院	20	0	0.0%
250床以上DPC病院	180118909	福井県済生会病院	25	8	32.0%
250床以上DPC病院	279600153	吹田病院	26	0	0.0%
250床以上DPC病院	272701586	泉尾病院	30	25	83.3%
250床以上DPC病院	279600070	中津病院	38	2	5.3%
250床以上DPC病院	251200194	滋賀県病院	46	28	60.9%
250床以上DPC病院	271607149	千里病院	59	0	0.0%
250床以上DPC病院	401719020	二日市病院	65	38	58.5%
250床以上DPC病院	401119189	福岡総合病院	69	30	43.5%
250床以上DPC病院	140105122	横浜市東部病院	91	49	53.8%
250床以上DPC病院	130314757	中央病院	95	53	55.8%
250床以上DPC病院	438211911	熊本病院	170	40	23.5%
250床以上 小計			756	280	37.0%
250床以上 平均			54	20	37.0%
250床未満病院	440411500	日田病院	14	6	42.9%
250床未満病院	380110282	松山病院	19	6	31.6%
250床未満病院	419810713	唐津病院	26	7	26.9%
250床未満病院	380228159	今治病院	30	16	53.3%
250床未満 小計			89	35	39.3%
250床未満 平均			22	9	39.3%
DPC病院 小計			845	315	37.3%
DPC病院 平均			47	18	37.3%

指標 20：急性心筋梗塞の早期リハビリ実施率

